



【2018-03-28】

遊道楽歩（雑感）

書を友に、酒を楽しみ、  
人生を味わう

今週の雑感  
『筋が悪い進め方』

長野修二

## 筋が悪い進め方

---

物事を進めるうえでなにか他人や行政などに頼って進めたほうがよいと思うこともあります、それが行き過ぎれば、問題が生じたりします。

今般の問題も権力を利用した行政活用でしょうか。

かなり強引で行き過ぎたように思われます。

他人や行政などとの関係は、一定の距離感が必要でしょうか。

理由は、深く入りすぎるとうまくいかなかったときに責任の所在があいまいになり、物事が破綻してしまうことがしばしば起こるように思います。

私でも他人に物事を頼むことがありますが、多くの期待をもって依頼することはありません。

深い入りすればするほど、抜き差しならない関係となり自らを拘束するからです。

あくまで自分の主体性がもてる範囲でお願いすることにしていきます。

その結果は、あまりよろしくありませんが、それでも自分に厳しい結果ほど自らのスタンスを確立できると、感じています。

人間ですからうまくいくほうがよいことはわかっていますが、うまくいかないけど、そのプロセスから学ぶほうがさらに学びは深まり、あるいは自分の置かれた状況を自ら判断しながらやるべきことを選択していけるようになると、自然に体得しているようです。

一見するとうまく物事が進まないことが悪いことのように思えますが、人生の長丁場では、自分のスタンスと少し長い時間軸で物事を眺めてみれば、案外、自らにより結果がでていることが多いと、私は経験的に感じています。

すべての人がこのようかどうかはわかりませんが、私自身はそう信じて生きています。

その結果も、これまではすばらしくよいものとなっています。

ある程度、流れに任せるといえるか、固執はしない、時間を楽しむといった感覚でしょうか。

失恋というつらい経験でも、その女性に固執せず流れにまかせて

きました。

ならないものはならないのです。

あとは、自分のスタンスだけでしょうか。

相手ではありません。

そのような覚悟とつらい時間の中で考えたことが、そのあとに続く人生を格段に豊かにしてくれました。

すばらしい女性と巡り合い、よい人生を歩かせてもらっていると感じます。

自分を主体にあまり無理やりなことをせずほどほどの距離感で生きることが大切ではないでしょうか。

筋が悪い生き方は、仕事でも恋愛でも破綻するような気がします。失恋は、自分がとった筋が悪い生き方原因でした。

主体（私）がとったことに問題があれば、その結果はおのずと決まっているのかもわかりません。

仕事でも同じだと思います。

多くの経営者を見てきましたが、私の失恋と同じでそもそも筋が悪い進め方をしています。

やはり企業を成長させている経営者は政治家や行政、あるいは社員や取引先とほどよい距離感を有しています。

しかも、自己責任を貫いていますから、他人から信頼され多くの課題を克服し、よりよい企業活動ができているのではないのでしょうか。

物事を進めるうえで筋が悪い進め方は、多くの人たちを不幸にします。

それが最大の問題でしょうか。

レベルは違いますが、そのような筋が悪いことをしてきた人間の偽らざる心境です。

ふと、自分のしでかしたことを振り返る今日この頃でしょうか。